

ねえ、あの日からずっと
君が好きだったって
言ったら君は
信じてくれる？

大人になつた僕らで

初恋の話
をしようか

鈴川みなと

Minato Suzukawa

【新刊】(アラサーだって恋したい!)
御曹司と
再会愛





私はいつでも
のけ者で

いい年して引かれた線を
超える一歩を
踏み出す勇氣もない

きっとこれからも
ずっとひとりぼっち



イギリスに住んでいた
子供の頃も
日本に戻ってきて
大人になった今も

「私たちと違う」と
線引きされる



ごおも〜!

主人・A・黒川です!!

あーはーい

あ

Shake







圭人・A・黒川

26歳
ロンドン出身

幼少期を湖水地方
グラスミアで
過ごす

なんなの
あの人…

イギリスに
住んでいた頃の
知り合いなんて
いないのに

ずっとひとり
で本を読んでた
から…



グラスミア…？

私が昔
住んでいた街だ…



ジュン！

今日も来たの？
ケイト

うん！
僕ジュンのこと
大好きだから！

主人って…

あのケイト…？

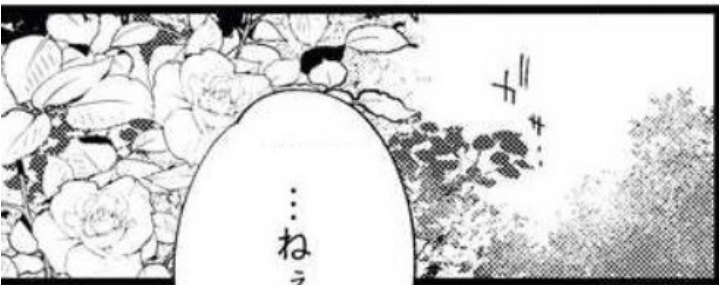
親の仕事の都合で
小学校から中学校までを
イギリスで過ごした

日本から来た
んですって

日本って
どこ？

あの子の英語
何いってるか
わかんないよね

小さい田舎町だったせいか
外国人は珍しく
子どもたちの間で私は
悪い意味で好奇的だった



...ねえ

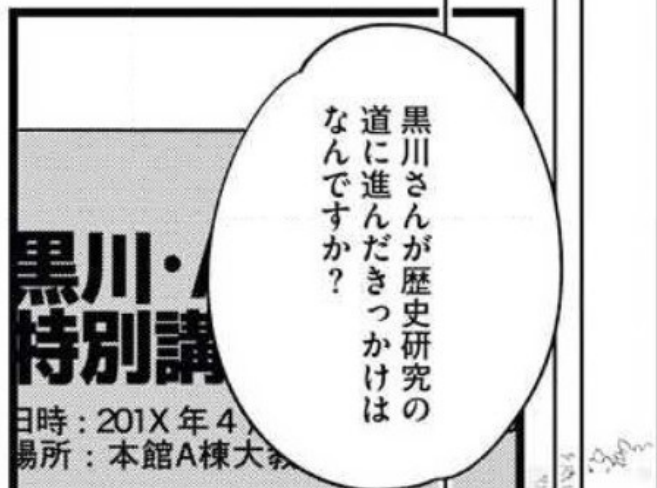


それ
なんの本?



友達ができる
はずもなく

いつもひとり
で本を読んでた



黒川さんが歴史研究の
道に進んだきっかけは
なんですか?



歴史の調べかき
去書た身究れう
を足すも目正こ排



あの男の子に
会うまでは

小さい頃に

初恋の人が私の
ミドルネームの
由来を教えてくれた

かのアレキサンダー
大王です

彼女が大王の
生涯の本を
くれて

共通の話がしたい
一心で勉強した

そしたら
いつのまにか

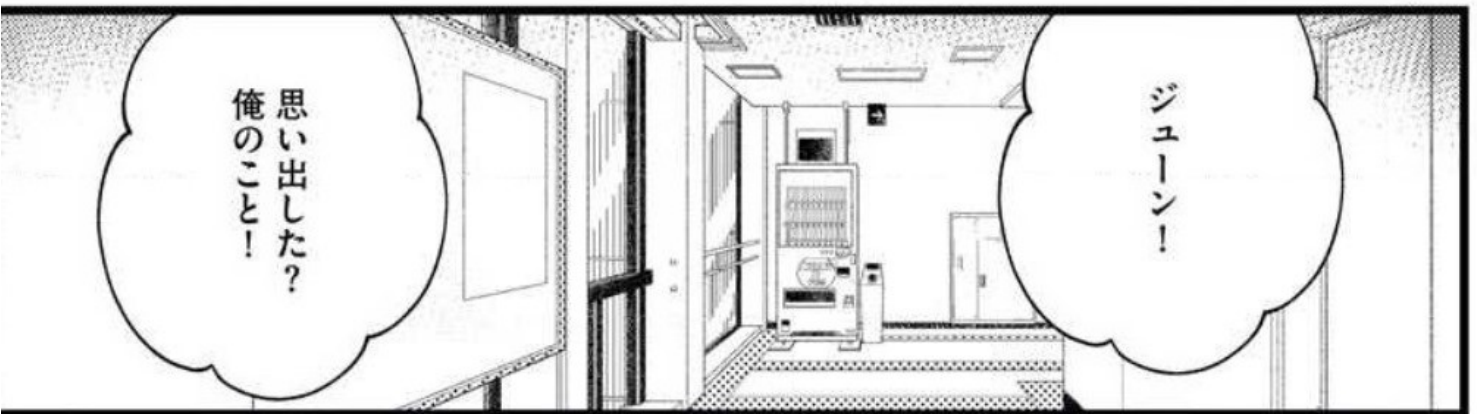
みんなの前で
講演できるほどの
研究者になった

身体が弱くて
ロンドンから
療養に来てた

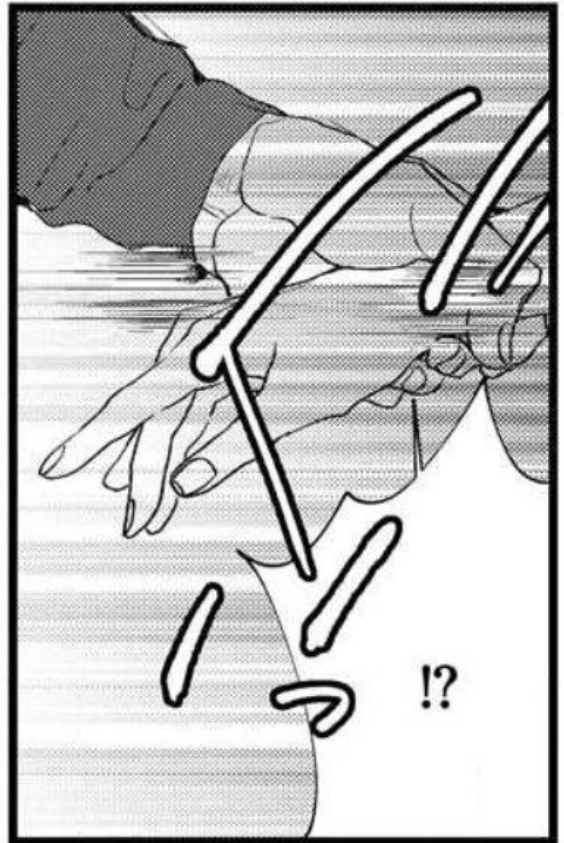
しかもなんと
初恋の相手に
また会えた!

少し年下の
男子







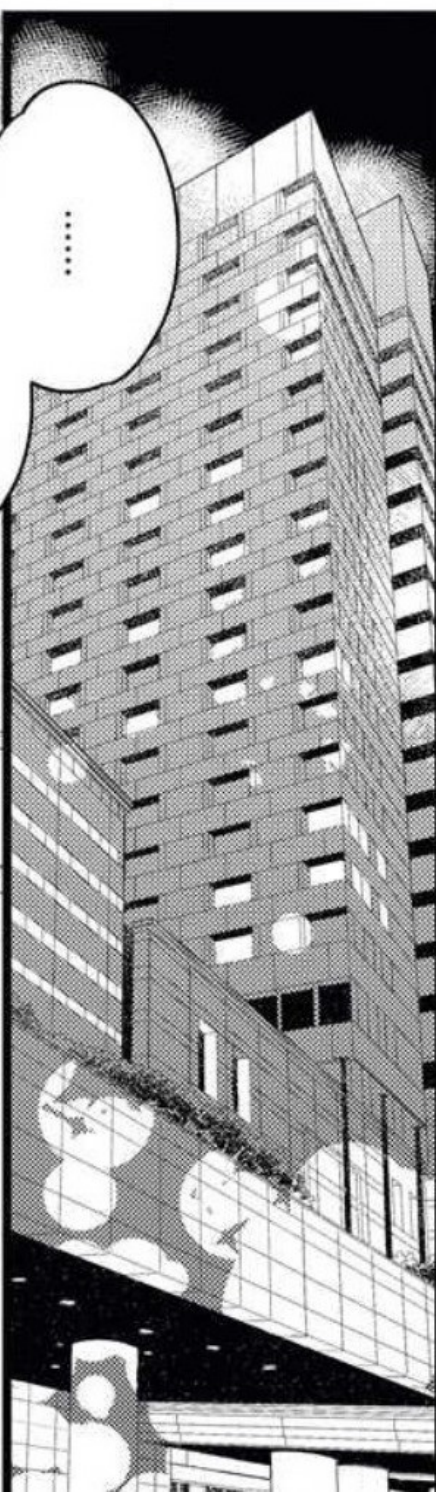


「また明日ね」

そういつて別れたけど
急に帰国すること
なってそれっきり

まさか15年も経って
再会するなんて…







来てくれて
ありがとう

キミに大事な
話があるんだ

大事な…？



キ...



これって...



やっぱり
そうなんだ...



…ここじゃ
なんだから
部屋で



——ケイト……

ゆっくり話すんじゃない
なかつたの……？



日本での仕事が
終わったなら


そろそろ
作家の仕事も
テレビの仕事も
辞めようと思
ってるんだ




するよ

大人の話

……バカ……



辞めた後は…
どうするの？



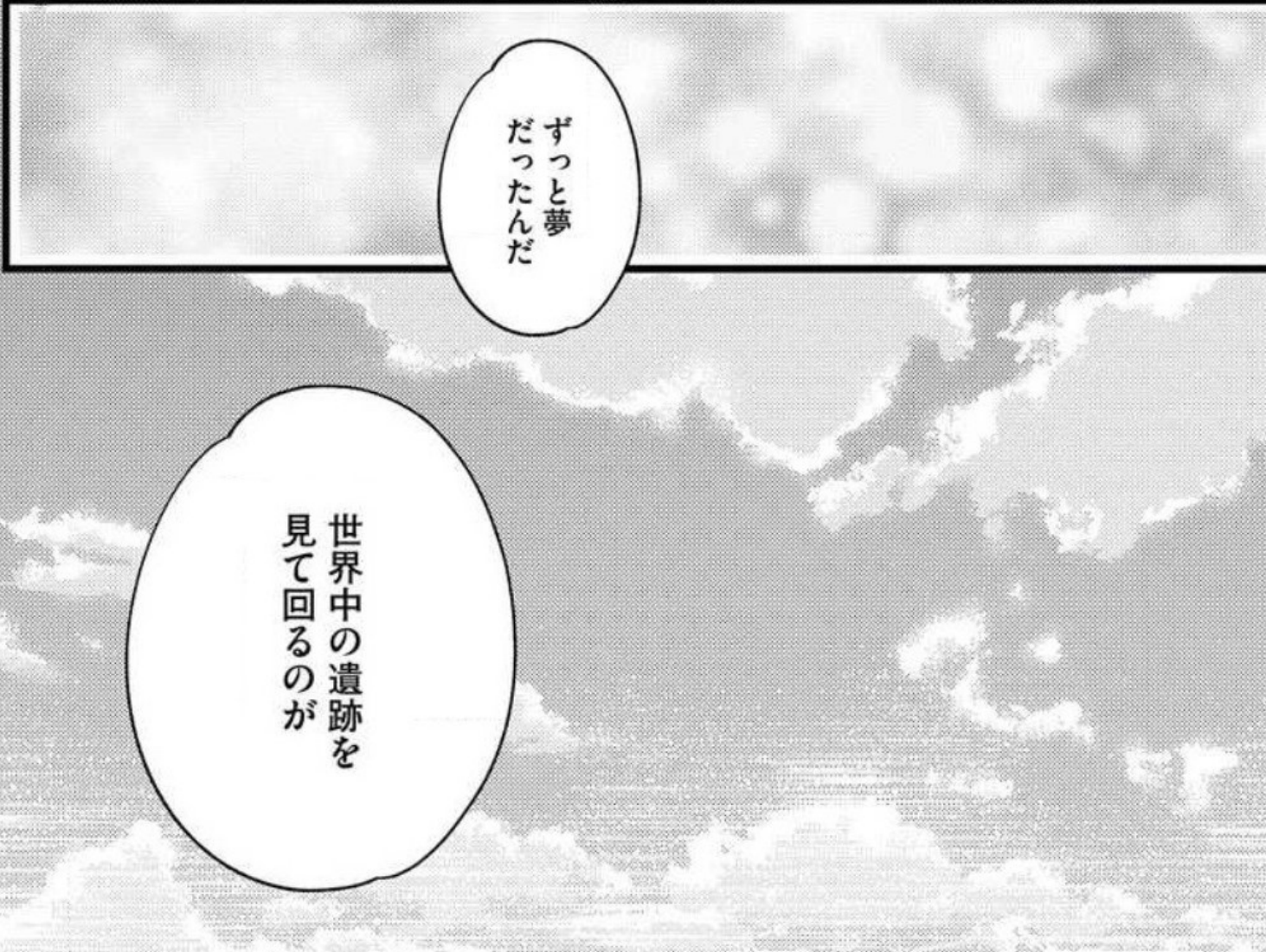
ロンドンに
戻って業務を
片付けたら

旅に出ようと
思ってる



旅…？

そう



ずっと夢
だったんだ

世界中の遺跡を
見て回るのが



ここからが
大事な話

なあに？



そういえば…
子供の頃も
いってたね

ジュン



俺と

一緒に行こう



え…



じゃあ大人の話が
終わったら

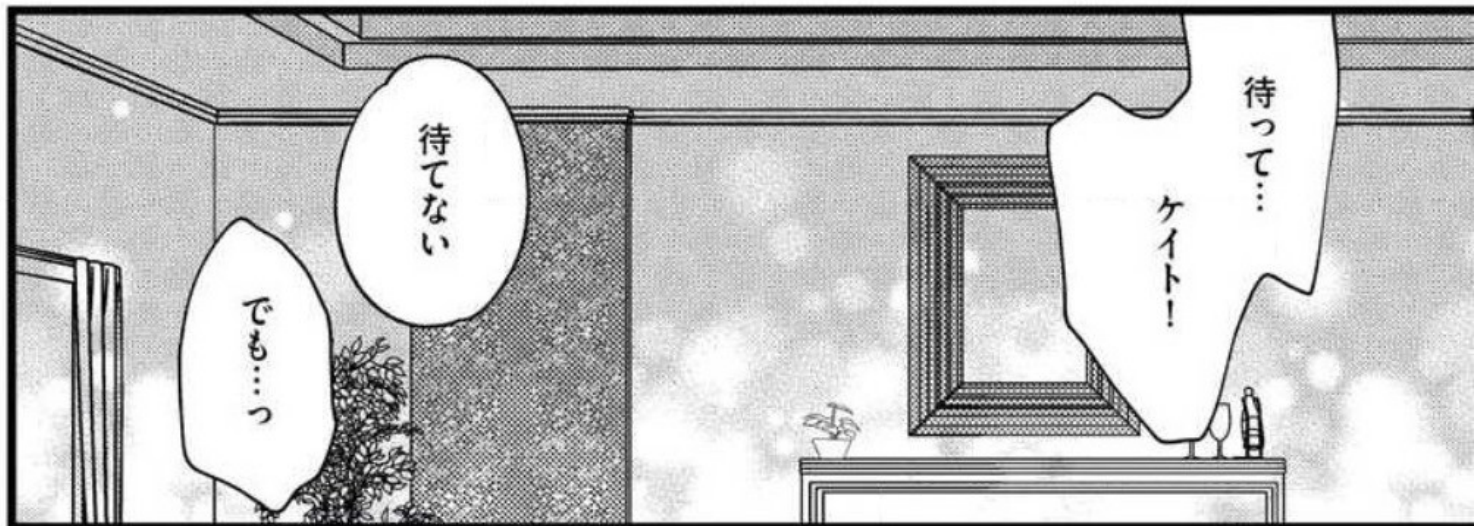
答えを聞かせて

…!



そんなこと
急に…

いわれても…



待って…

ケイト!

待てない

でも…っ



子供の頃に
二人で見た夢

大人になって…
叶う日が来るなんて



ずっとジュンと
こうしたかった

ずっと
好きだったんだ



ジュン……っ

俺
イキそ……っ

うん……っ
ケイト……っ

私も
イ……ツく……!!

おっおっおっ!!

だからこれがあなたに抱かれる最初で最後



仕事のことや
家族のこと

もちろんそれも
あるけど

人種の違いや
言葉の違い

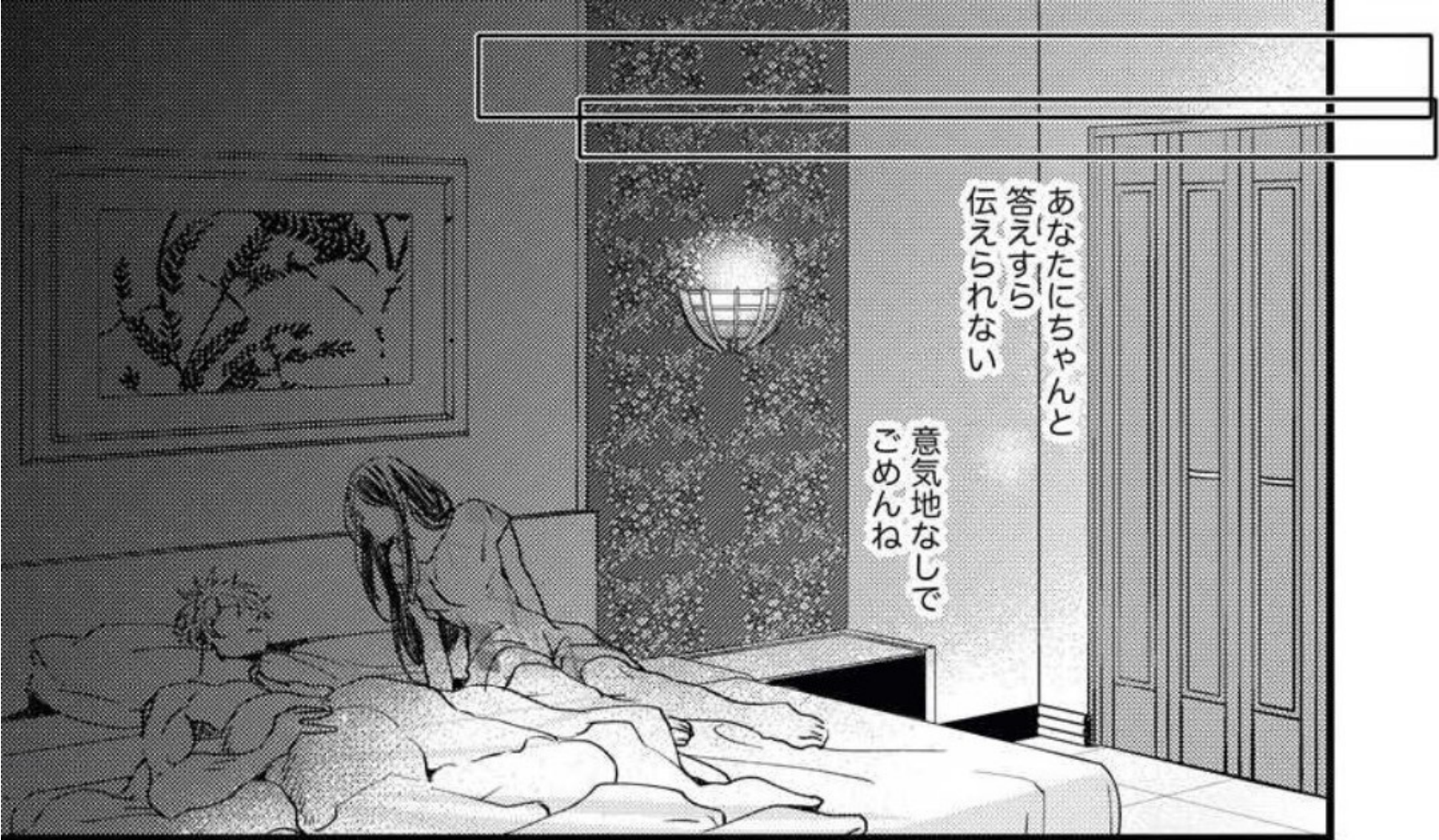
また線を引かれて
孤独になるのが怖い



覚えていてくれて
好きって言ってくれて

うれしかった

でも一緒には
行けないの



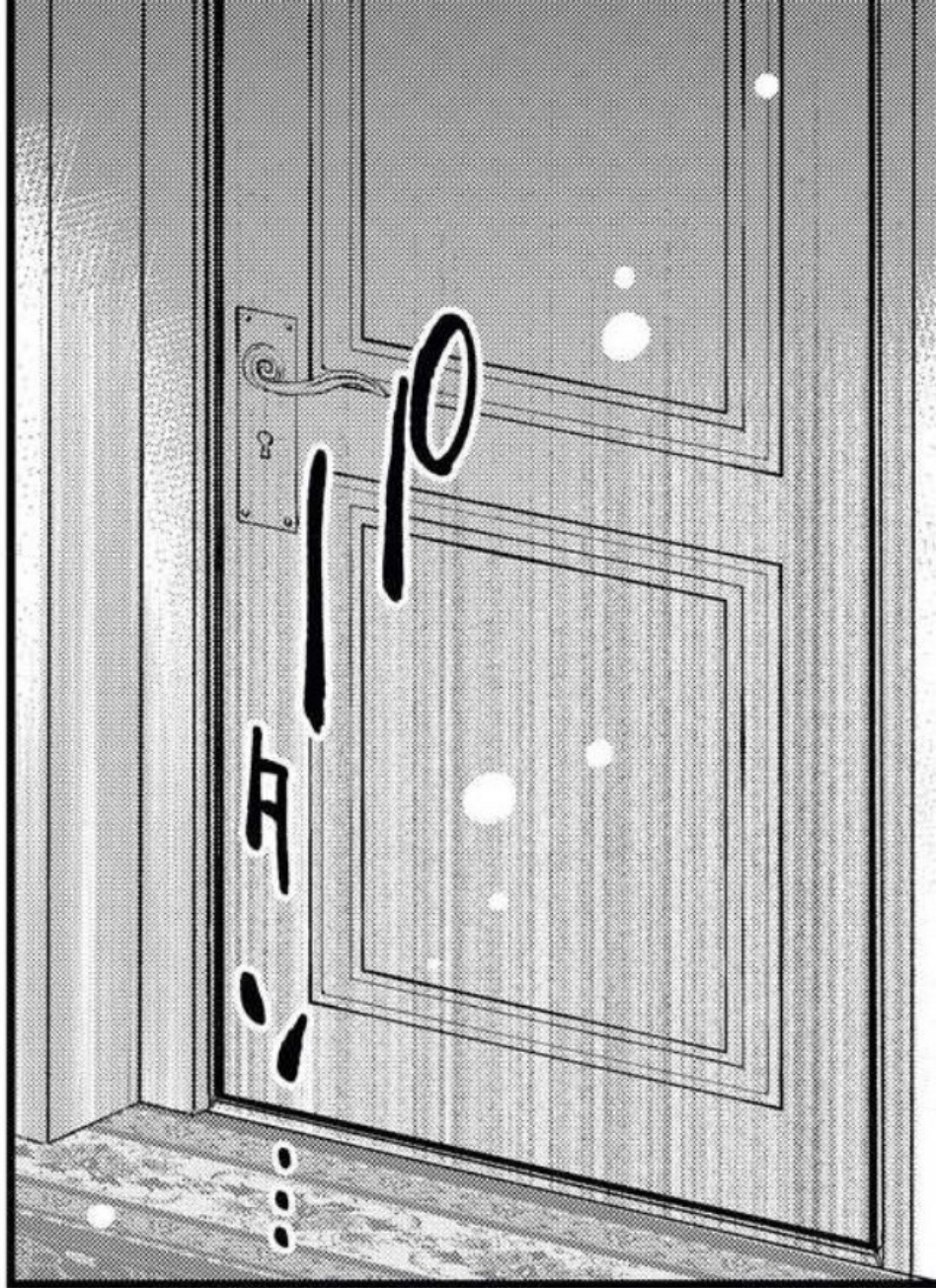
あなたにちゃんと
答えすら
伝えられない

意気地なしで
ごめんね



…好きよ
ケイト

元気でね…



あれから
避け続けて

こちらこそ
短い間だったけど
いろいろ話聞けて
よかったです！

顔も見ないまま
今日でお別れ！

また日本に
来てね！

イギリスにも
ぜひ！
案内しますよ

高村さんも
さっきまでいたん
だけど…

ごめんね。

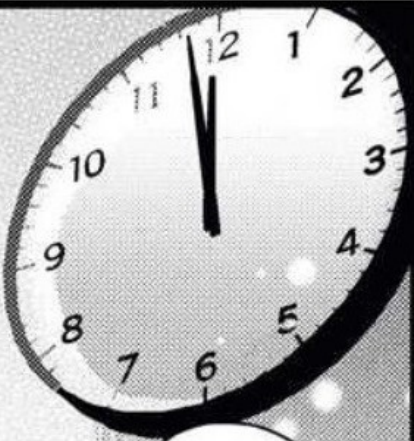
大丈夫です
もう出なきゃ
いけないし

会えて
うれしかったって

伝えておいて
ください！

さよなら
ケイト

あそろそろ
生放送
始まるね



小耳に
挟んだ
のですが

黒川さん日本で
失恋なさった
とか…？

お~~~~
映ってる映ってる

なんて知ってる
んですか
怖いなもう

えっ

聞き込み調査は
ばっちりですよ

ほんと面白い
ですよ
黒川さん

また宣伝じゃ
ないトークに
なってるw

ほんとだよな
うちの客員教授
になってほしいわ

教授さん
黒川さん
バズってますよ

でも僕
諦めてませんよ

彼女はとても
臆病な人なのに…
僕が急ぎすぎたんです

今は
離れ離れに
なってしまっけど

きっと乗り越えて
来てくれる

そんな…

ケイトは何も
悪くないのに

僕が支える

私が…

自分のこと
ばかりで

黙って逃げ出したのに

僕はいつまでも
待ってるつもりです

そんな私でも
いいの…？



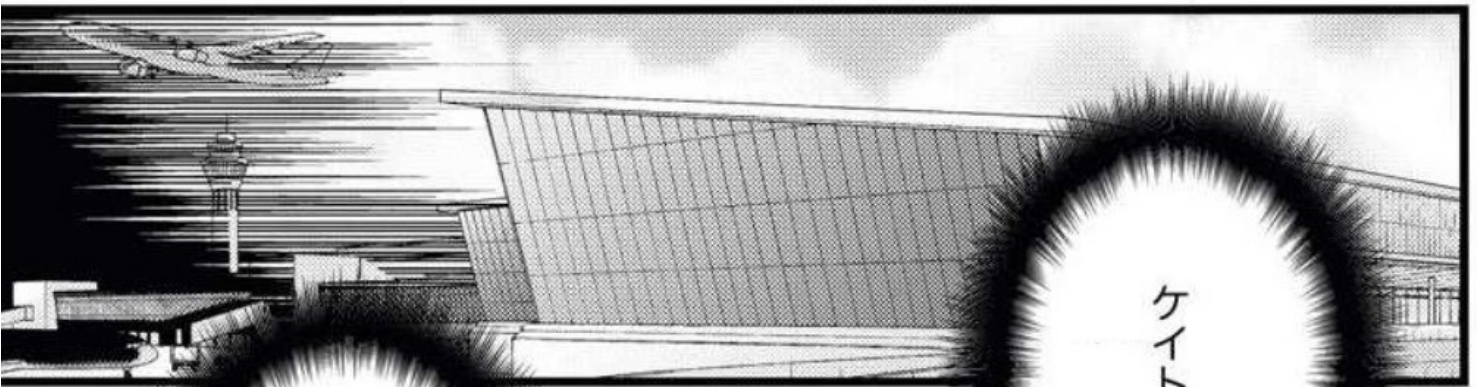
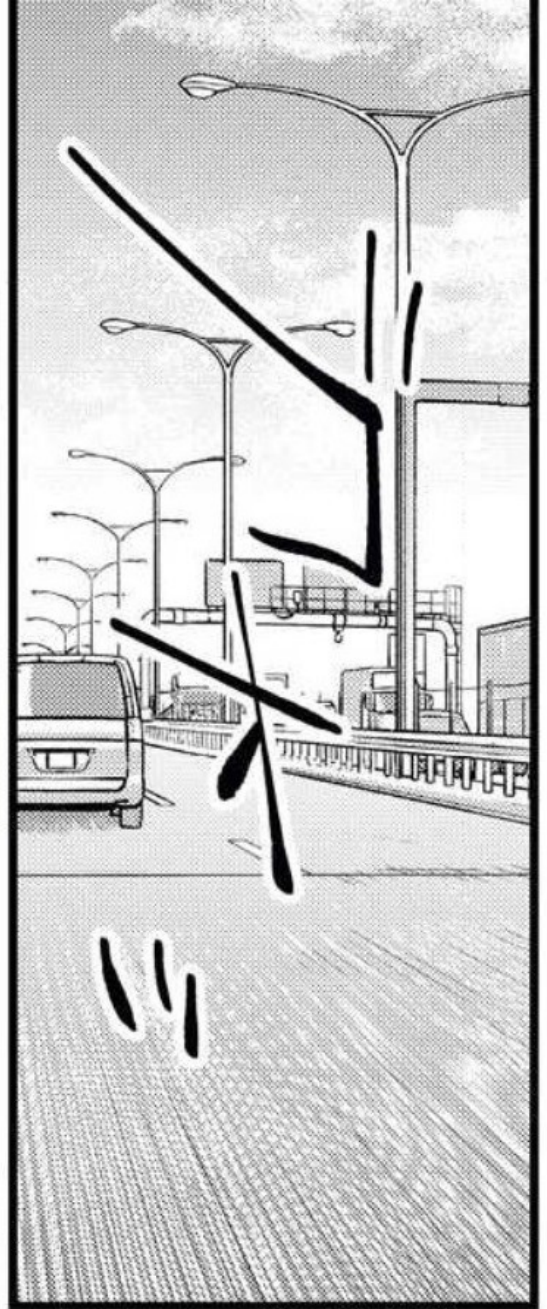


15時出発の
ヒースロー行き
:

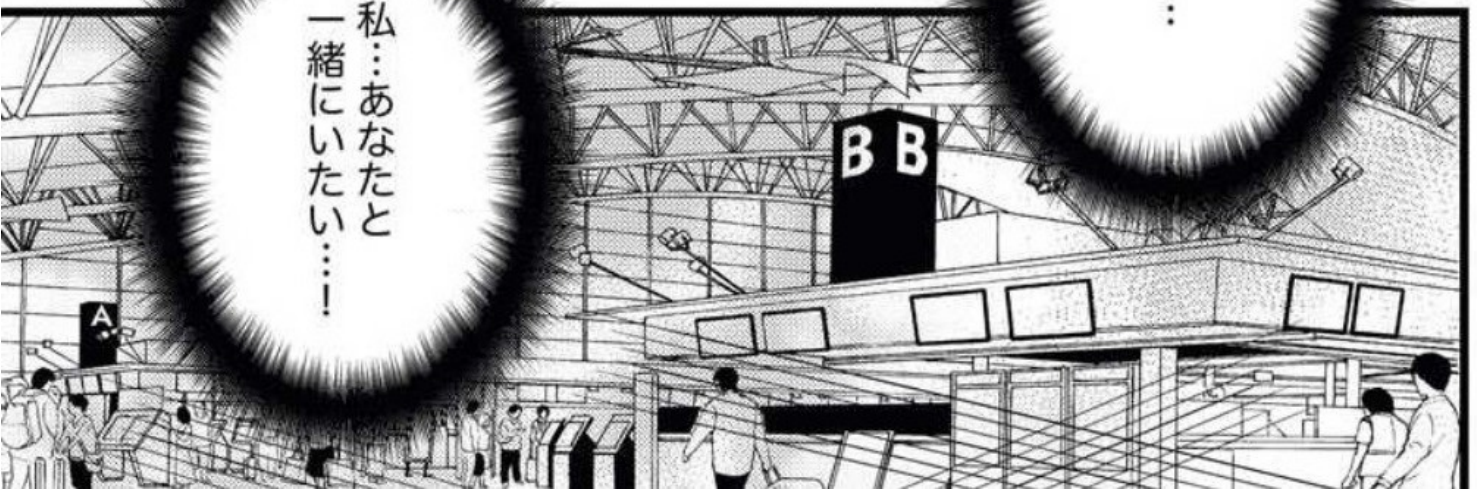


お願い

間に合って



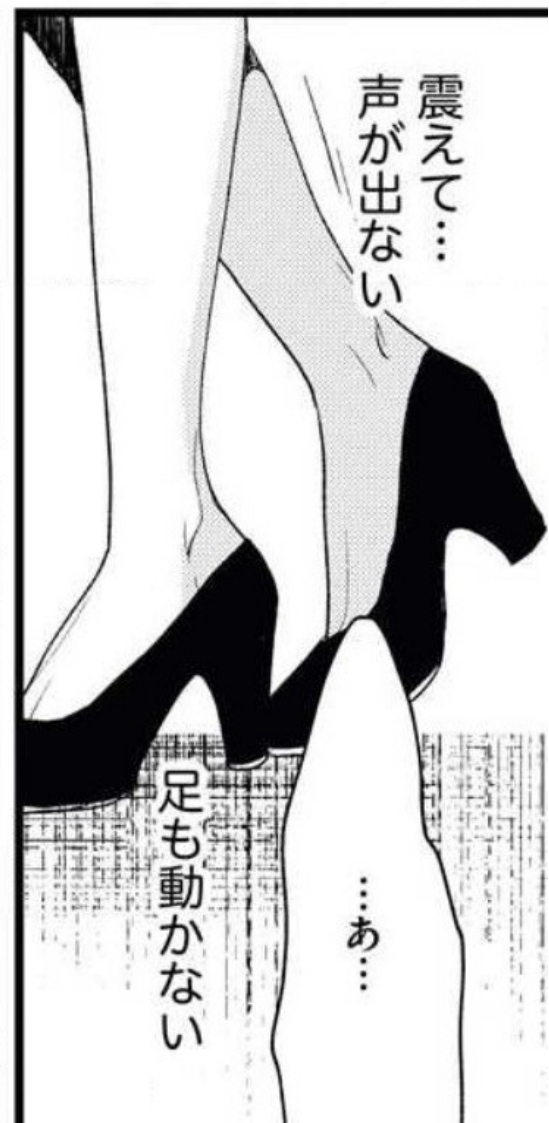
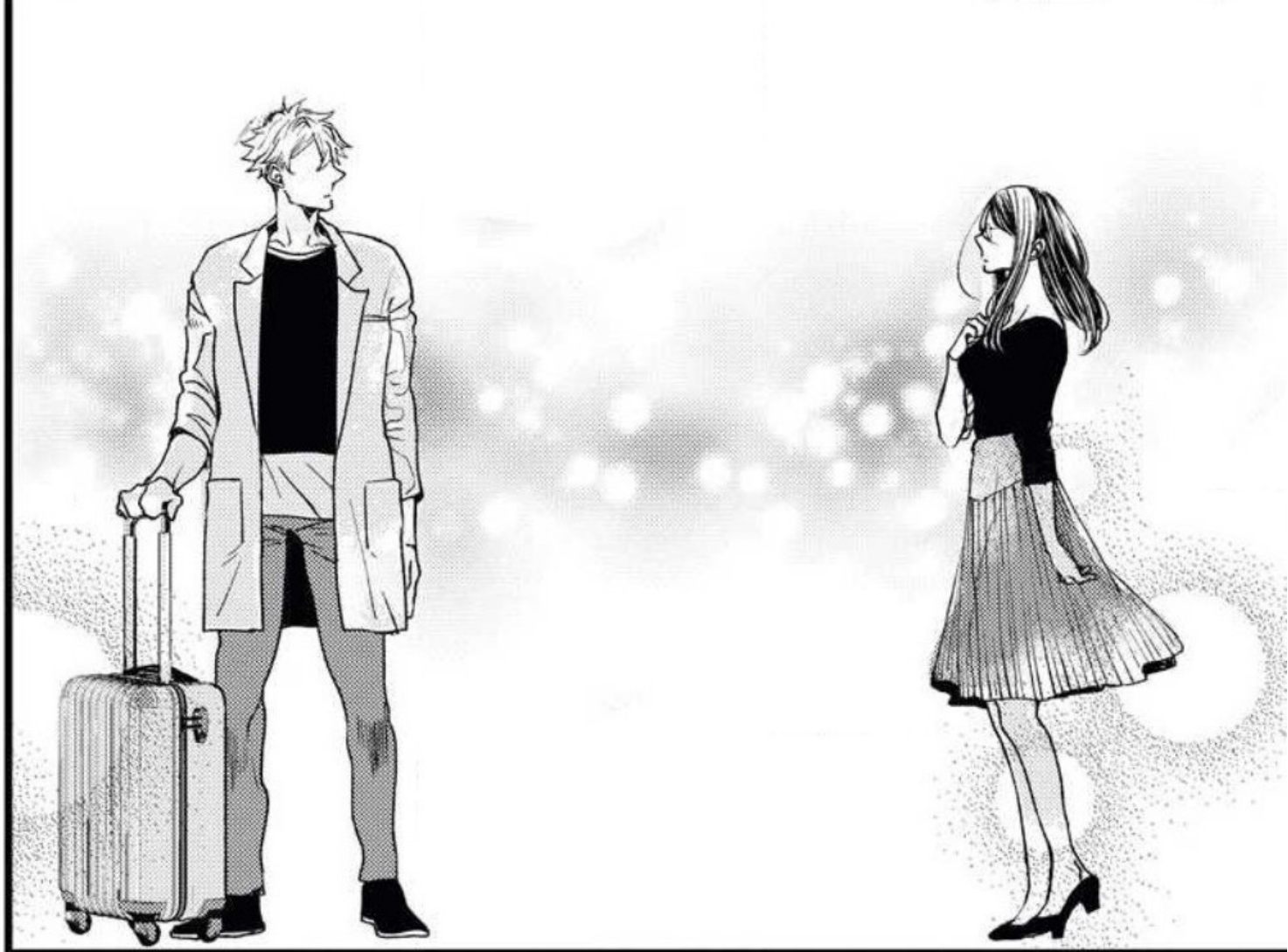
ケイト…



私…あなたと
一緒にいたい…!









私も

連れてって

どこまでも
ずっと……!



あなたと

いるために

——わ……っ





もちろん!

おわり